

「交流サロン」だより

in 大仙 3月号

2025

マイフォトヒー言

天気が良かつたので春の兆しを撮ってみたくて、そっちこっちほつつき歩いたのですが、まだ

4月27日(日)
「折り紙」



意見が活発に交わされ、たじたじとする場面も多くあり、楽しくいびらかれているのが実情です!!来年度の計画内容にあまり変化はありませんが多分楽しいサロンになること間違いないと思っています!!

今年度も皆様方の「理解」と「協力をいたしましたして「交流サロン」を運営する

ことが出来ました。心から御礼を申し上げます。また、令和七年度につきましても宜しくお願い致します。さて、先日、

秋田市の遊学舎で行われた「三、一」追悼の儀に参加させていただきました、正直、もう十四年も経ってしまったと言

う想いでした。ただ、参列して黙とうをしていました時に、ふと、あの時の記憶が残ったまま時間が過ぎていくのだな!!と、何故かそのように感じていました。

自然災害には遭遇しない方が良いに決まっていますが災害多発列島に住む私たちは、何らかの形でかかわってきます!!それをいかに最小限に食い止めるかが大事な課題とを考えます!!その時「どうする」一年に一度でもいいですから、この様な日を機会に家族と災害について話し合って見たら如何でしょうか・・・

私たちが「交流サロン」を継続している意味は、辛かつた記憶をいつか話せる時が来たら語ることができると置きたが、いまだに話せない、思い出したくないと言う方があります、一人で想い込まないで、自らを解放できる日がいつか来ることを願っています!!

マイフォト「羽後長野駅 通過!!」

令和7年3月24日 12:06頃



芽吹きもなく残念ながら「春」と言つ絵は見つかりませんでした。仕方なく、と書つわけではありますんが「羽後長野駅」を通過する「しま」をとりえました!!こうして見る木々の緑が濃くなり落葉樹の枝がうつすらと赤みがかつてているのを確認することができます。通りすぎるだけでは見逃してしまつ景色、やはり春は来ていますね・・・

今年の展示テーマは、「十周年記念」と決まりました、どんな作品が出来上がるか今から楽しみです

と/oru・はぴねす大仙
参加費=百円
小学生以下無料

今月の「交流サロン」から

令和6年度最後の「交流サロン」内容は実績を見ると昨年度と同じように見えますが、それぞれの回には色々な物語がありました。一年を通して予定通り開催できることのありがたさや急遽変更を余儀なくされたときに、快く場所を提供していただきいたことなど、今年も皆さんに助けられてサロンの運営を維持することが出来ました。正直なところ参加者数は横ばいで細々とした感じですが、参加者の熱意は強く感じられます



いただき物ですが珍しい果物です(文旦)



豪華な「餡かけやきそば」如何です?

東日本大震災による避難者を支援する秋田県南連絡協議会

発行 「大仙フレンズ」 担当 高橋 和美
連絡先 〇九〇一九六七〇一一八五一